科目名         海外英語演習 English Overseas         担当教員         鳥越秀知           学年         5年         学期         長期休業中         履修条件         選択         単位数         1           分野         一般         授業形式         実習         科目番号         12220050         単位区別         履修           学習目標         本校と交流協定を結んだ海外の大学、高専に設置された語学学校でネーティブスピーカーによる英語の授業学習目標         受けるとともに、ホームステイなどの ESL situation で生活に密着した生きた英語を学び、サバイバルインリッシュを身につける。           上記語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講するのみならず、施設見学や週末の小旅行、ホームス等、英語に囲まれた生活を経験する。         学習到達目標           1、引率教員による事前指導を受講する。         コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。           2、協定校の語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講する。(プログラム計細未定)         異なる事物に触れる異文化体験によって、さまさものの見方・考え方があるのを理解する。           4、協定校の語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講する。(プログラム設制未未定)         場合のの見方・考え方があるのを理解する。           5 4の期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。         場合のの見方・考え方があるのを理解する。           6 帰国後ホームステイ先にお礼の手紙(メール)を書き、送る。
学年         5年         学期         長期休業中         履修条件         選択         単位数         1           分野         一般         授業形式         実習         科目番号         1220050         単位区別         履修           本校と交流協定を結んだ海外の大学、高専に設置された語学学校でネーティブスピーカーによる英語の授業受けるとともに、ホームステイなどの ESL situation で生活に密着した生きた英語を学び、サバイバルインリッシュを身につける。         上記語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講するのみならず、施設見学や週末の小旅行、ホームス等、英語に囲まれた生活を経験する。         学習到達目標           1、引率教員による事前指導を受講する。         コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。         とができる。           2、協定校の語学学校への Application Form に記入する。         よができる。         とができる。           3、ホームステイ先に自己紹介の手紙(メール)を書き、送る。         異なる事物に触れる異文化体験によって、さまさものの見方・考え方があるのを理解する。         ものの見方・考え方があるのを理解する。           4、協定校の語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講する。(プログラム詳細未定)         ものの見方・考え方があるのを理解する。           5、4の期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。         保国後ホームステイ先にお礼の手紙(メール)
本校と交流協定を結んだ海外の大学、高専に設置された語学学校でネーティブスピーカーによる英語の授業 受けるとともに、ホームステイなどの ESL situation で生活に密着した生きた英語を学び、サバイバルインリッシュを身につける。   上記語学学校で 3 週間程度の授業プログラムを受講するのみならず、施設見学や週末の小旅行、ホームラ等、英語に囲まれた生活を経験する。   1、引率教員による事前指導を受講する。 コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。 コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。 コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。 コミュニケーションの手段としての英語力を伸にとができる。 カムを受講する。 (プログラム詳細未定) は協定校の語学学校で 3 週間程度の授業プログラムを受講する。 (プログラム詳細未定) はのの見方・考え方があるのを理解する。 4、如期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。 6、帰国後ホームステイ先にお礼の手紙(メール)
学習目標       受けるとともに、ホームステイなどの ESL situation で生活に密着した生きた英語を学び、サバイバルインリッシュを身につける。         進め方       上記語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講するのみならず、施設見学や週末の小旅行、ホームス等、英語に囲まれた生活を経験する。         学習項目 (時間数)       学習到達目標         1、引率教員による事前指導を受講する。       コミュニケーションの手段としての英語力を伸起される。         2、協定校の語学学校への Application Form に記入する。       とができる。         3、ホームステイ先に自己紹介の手紙 (メール)を書き、送る。       異なる事物に触れる異文化体験によって、さまされるを受講する。(プログラム詳細未定)         5、4の期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。       6、帰国後ホームステイ先にお礼の手紙 (メール)
学習項目 (時間数)   学習到達目標
1、引率教員による事前指導を受講する。       コミュニケーションの手段としての英語力を伸ばった。         2、協定校の語学学校への Application Form に記入する。       とができる。         3、ホームステイ先に自己紹介の手紙 (メール)を書き、送る。       異なる事物に触れる異文化体験によって、さまされるを受講する。(プログラム詳細未定)         5、4の期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。       ものの見方・考え方があるのを理解する。         6、帰国後ホームステイ先にお礼の手紙 (メール)
<ul> <li>2、協定校の語学学校への Application Form に記入する。</li> <li>3、ホームステイ先に自己紹介の手紙 (メール)を書き、送る。</li> <li>4、協定校の語学学校で3週間程度の授業プログラムを受講する。(プログラム詳細未定)</li> <li>5、4の期間に計画される施設見学、小旅行、パーティーなどに参加する。</li> <li>6、帰国後ホームステイ先にお礼の手紙 (メール)</li> </ul>
学習内容
<b>評価方法</b> 合否で行う。参加した学生で課題等をきちんとこなしたものは合格とする。
<b>履修要件</b> 特になし
関連科目 他の英語関連教科
<b>教 材</b> 語学学校においては当地の教員が準備したハンドアウトを教材として用いる。
<b>備 考</b> 特になし